

第3章 基本目標別施策における成果指標一覧

基本目標1 支え合い、生き生きと暮らせるまち

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
1-1-1 こころと 体の健康 の増進	特定健診受診率と 特定保健指導の実 施率(国民健康保 険加入者)	特定健診 受診率 41.4% 特定保健 指導実施率 61.7% (R2)	特定健診 受診率 53.0% 特定保健 指導実施率 68.4%	特定健診 受診率 53.0%以上 特定保健 指導実施率 68.4%以上 かつR8 実績値以上	国民健康保険加入 者において、疾病 の早期発見・早期 治療が図られてい る。	厚生労働省 「特定健康 診査・特定 保健指導の 実施状況」
	肥満傾向にある児童 (小学校5年生)の 割合	13.4% (R4)	12.0%以下	12.0%以下	肥満傾向にある小 学生の増加が抑制 されている。	学校教育課 資料
	血液検査の脂質検 査の結果の有所見 者率(中学生)	21.0% (R3)	21.0%以下	21.0%以下	生活習慣病予備軍 となる中学生の増 加が抑制されてい る。	学校教育課 資料
	自殺死亡率(人口 10万人当たりの自 殺死者数)	24.2 (R3)	15.7以下	15.7以下かつ R8実績値以下	悩みを抱える人に 寄り添い、自殺者 が減少している。	厚生労働省 「人口動態 調査」
1-1-2 地域医療 体制の充 実	上越地域医療セン ター病院((一財)上 越市地域医療機構) の常勤医師数(市立 診療所等を含む)	15人 (R4)	16人	17人	常勤医師数を確保 し、市立診療所と のネットワーク化や 地域医療体制の充 実が図られている。	地域医療推 進課資料
	人口10万人当たり の看護職員数(常 勤換算)	1,385.6 (R2)	1,385.6	1,385.6	人口当たりの看護 職員数が維持さ れ、地域医療体制 が維持されている。	新潟県「看 護関係者の 現状」
1-2-1 高齢者福 祉の推進	65歳以上の要介 護認定率(調整済)	20.8% (H29-R1平均)	20.7%以下	20.6%以下	介護予防が図ら れ、要介護認定率 が減少している。	高齢者支援 課資料
	65歳以上の高齢 者で、高齢者地域 サロンに参加した 人の割合	3.0% (R4)	5.0%	7.0%	高齢者地域サロ ンに参加し、生き がいをもち活躍す る高齢者が増加し ている。	高齢者支援 課資料
	地域支え合い事業 を運営する住民組 織数(累計)	24組織 (R4)	25組織	28組織	全ての地域自治区 で地域支え合い事 業が運営され、地 域で高齢者を支 える体制が整っ ている。	高齢者支援 課資料

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
1-2-1 高齢者福祉の推進	認知症サポーター 養成者数	935人 (R3)	2,100人	2,300人	認知症サポーター が増え、認知症の 人を見守り支える 環境が整っている。	すこやかな くらし包括 支援セン ター資料
1-2-2 障害者福祉の推進	グループホーム 定員数(障害福祉 サービス)	279人 (R4)	319人	359人	親亡き後を見据え、 障害のある人が地 域で暮らしていく 場が整っている。	福祉課資料
	福祉施設から一般 就労への移行者数	36人 (R3)	41人	45人	福祉施設へ入所し ている障害のある 人の一般就労が増 加し、障害のある 人の社会参画が進 んでいる。	福祉課資料
	福祉事業所就労 における平均月額 工賃	15,750円 (R3)	17,925円	19,874円	福祉事業所就労に おける工賃が上昇 し、障害のある人 の自立や社会的な 活躍が進んでいる。	福祉課資料
1-2-3 複合的な課題を抱 える世帯への支援	複合的な課題を抱 える世帯への支援 に不満を感じてい ない割合(上越市市 民の声アンケート)	78.9% (R4)	81.0%	83.0%	複合的な課題を抱 える世帯への支援 が適切に行われ、 支援に不満を感じ ていない市民が増 加している。	上越市市 民の声アン ケート
	生活困窮者につい ての相談のうち、地 域や関係機関から 相談があった割合	65.4% (R3)	67.5%	70.0%	生活困窮者につい て、身近に相談や助 けを求められる環 境があるケースが 増加している。	生活援護課 資料

基本目標2 安心安全、快適で開かれたまち

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
2-1-1 災害への 対応力の 強化	3年以内に要支援 者に関する訓練を 実施した自主防災 組織数	17組織 (R3)	97組織	177組織	有事の際の互助の 体制構築を進め、 対象となる自主防 災組織のうち、約 25%が訓練を実 施している。	自主防災組 織へのアン ケート
	UPZ内における原 子力災害時の避難 行動の認知度	95.5% (R3)	98.0%	100.0%	対象地域の住民全 員が有事の際の避 難行動を理解して いる。	新潟県原子 力防災訓練 アンケート

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
2-1-2 災害に強い都市構造の構築	水道基幹管路耐震適合率	38.4% (R3)	41.9%	44.3%	基幹管路のうち、更新が必要な非耐震管の耐震化が完了し、地震発生時の被害が軽減されている。	ガス水道局資料
	下水道(雨水幹線)の整備率	44.3% (R3)	46.0%	48.0%	市雨水管理総合計画に基づいて整備が行われ、大雨による浸水被害が軽減されている。	下水道建設課資料
	木造住宅の耐震化率	83% (H30)	93%	おおむね解消	耐震基準を満たしていない木造住宅がおおむね解消し、地震発生時の住宅への被害が軽減されている。	総務省「住宅・土地統計調査」及び「国勢調査」をもとに算出
	特定空き家等の年間増減件数	▲2件 (R3)	▲3件	▲4件	特定空き家等が減少し、地震発生時の住宅への被害が軽減されている。	建築住宅課資料
2-1-3 地域防災力の維持・向上	活動停滞組織数	147組織 (R4)	74組織以下	0組織	防災意識が向上し、全ての自主防災組織が活動している。	自主防災組織へのアンケート
	市が実施する防災士養成講座での資格取得者数(延べ人数)	844人 (R3)	1,094人	1,294人	地域の防災リーダーが増加し、地域防災力が維持・向上している。	市民安全課資料
2-2-1 消防体制の整備	出火率(人口1万人当たりの火災件数)	2.85件 (R3)	2.67件以下	2.49件以下	県と同水準まで人口当たりの火災件数が減少している。	新潟県防災局消防課資料
2-2-2 防犯・交通安全対策の推進	刑法犯認知件数	619件 (R3)	366件以下	240件以下	犯罪の発生が抑制され、まちの安全性や安心感が向上している。	上越市防犯協会・上越市・上越警察署「上越市の犯罪概況と少年補導」
	街頭指導において「注意」「指導」を受けた青少年の人数	540人 (R3)	500人以下	450人以下	青少年の非行防止が図られ、街頭で「注意」「指導」を受ける青少年が減少している。	社会教育課資料

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
2-2-2 防犯・交通安全対策の推進	交通事故発生件数	202件 (R3)	166件以下	141件以下	市民の交通安全意識が向上し、交通事故の発生が減少している。	新潟県警察資料
	上記のうち、高齢者が起こした事故件数	68件 (R3)	62件以下	56件以下	特に高齢者において、交通安全意識が向上し、交通事故の発生が減少している。	新潟県警察資料
2-2-3 快適な生活環境の保全	不法投棄されたごみの量	22t (R3)	19t以下	18t以下	不法投棄されるごみが減少し、衛生的な環境が維持されている。	生活環境課資料
	野焼きの通報件数	59件 (R3)	54件以下	50件以下	野焼きが減少し、衛生的な環境が維持されている。	生活環境課資料
	公害苦情の改善率	95% (R1-R3平均)	95%	95%	公害苦情があった場合、そのほとんどが改善され、良好な生活環境が保たれている状態を維持する。	環境政策課資料
	污水衛生処理率	88.0% (R3)	92.3%	93.7%	生活環境の改善及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全が図られている。	污水処理人口普及率に関する調査
2-3-1 都市空間の整備・充実	市道橋の点検結果に基づく修繕工事の完了数(累計)	121橋 (R3)	256橋	376橋	令和10年までに実施する点検において、「早期措置段階」と判定された橋梁が全て修繕されている。	道路課資料
	快適に走行できる市道の延長(規格改良された市道の延長)	1,997.7km (R3)	1,999.9km	2,000.5km	誰もが安全に安心して利用できる道路が計画的に整備されている。	道路課資料
	安全に歩行できる市道の延長(歩道の整備延長)	295.0km (R3)	297.4km	301.6km	誰もが安全に安心して利用できる歩道が計画的に整備されている。	道路課資料

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
2-3-1 都市空間 の整備・ 充実	法的根拠に基づき、良好な景観を創出するためのまちなみのルールを定めた地区指定数	19地区 (R3)	21地区	22地区	周辺と調和の取れた良好な景観の形成に取り組む地域が増加している。	都市整備課資料
2-3-2 土地利用 政策の推 進	農業振興地域内の農用地の面積	16,610ha (R4)	16,623ha	16,635ha	条件の良い優良農地が増加している。	農政課資料
	立地適正化計画の誘導重点区域内における65歳未満の転居増減数	▲16人 (H29-R3の 最大値・最小 値を除外した 3か年平均)	▲11人 (R5-R8平均)	▲7人 (R9-R12平均)	まちなかからの転居による人口の減少が半数以下になっている。	住民基本台帳をもとに算出
	空き家情報バンクの成約件数(累計)	54件 (R3)	114件	162件	空き家が継続的に利活用され、増加が抑制されている。	建築住宅課資料
2-3-3 交通ネッ トワーク の確立	路線バス・乗合タクシー・市営バスの利用者数	1,291千人 (R3)	1,468千人	1,410千人	利用者数の減少率を人口の減少率以内に抑制されている。	交通政策課資料
	バスや鉄道などの公共交通の便がよいと感じる市民の割合 (上越市市民の声アンケート)	26.6% (R4)	29.0%	31.0%	市民の公共交通への満足度が向上している。	上越市市民の声アンケート
	都市計画道路黒井藤野新田線(市道小猿屋安江線～県道小猿屋黒井停車場線間L=1,090m)の整備率	4.4% (R3)	44.4%	89.7%	幹線道路を計画的に整備し、市内の交通ネットワークの構築が進んでいる。	道路課資料
	除雪オペレーターの人数	824人 (R3)	830人	836人	現状で不足する人員が確保されている。	道路課資料
2-4-1 自然環境 の保全	自然環境保全地域の指定数(累計)	7か所 (R3)	9か所	11か所	自然環境を保全すべき地域の指定が進んでいる。	環境政策課資料
	大型野生動物による人身被害の発生件数	0件 (R3)	0件	0件	野生生物との共生が実現され、大型野生動物による人身被害が発生していない。	環境政策課資料

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
2-4-1 自然環境 の保全	上越市自然環境保 全条例の違反行為	0件 (R3)	0件	0件	市条例に関する違 反行為が発生せ ず、多様な自然環 境が保全されてい る。	環境政策課 資料
2-4-2 地球環境 への負荷 が少ない 社会の形 成	市民1人1日当たり のごみ排出量	944.5g (R3)	826.0g以下	732.0g以下	市民のごみ排出量 について、市の一 般廃棄物処理基本 計画や国で定める 目標数値を達成し た上で、更に減少 が図られている。	生活環境課 資料
	事業系一般ごみの 排出量	21,582t (R3)	18,859t 以下	16,679t 以下	事業所のごみ排出 量について、市の 一般廃棄物処理基 本計画や国で定め る目標数値を達成 した上で、更に減 少が図られている。	生活環境課 資料
	市域における温室 効果ガスの年間排 出量	1,801千t-CO ₂ (H30)	1,281千t-CO ₂ 以下	1,020千t-CO ₂ 以下	令和32年のカー ボンニュートラル の達成に向け、温 室効果ガスを平成 25年度比で50% 削減している。	環境政策課 資料
	市内における再生 可能エネルギー設 備の導入容量	31,247kW (R3)	61,252kW	85,257kW	「新潟県2050年 カーボンゼロの実 現に向けた戦略」 に基づいて再生可 能エネルギーの導 入が進み、地球環 境への負荷が低減 されている。	経済産業省 「再生可能 エネルギー 発電設備 (市町村別 導入容量)」
	全市クリーン活動 参加者数(年間延 べ人数)	55,445人 (R3)	58,000人	62,000人	市民一人一人の環 境保全に対する意 識を高め、クリーン 活動に参加する市 民が増加している。	生活環境課 資料

基本目標3 誰もが活躍できるまち

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
3-1-1 人権・多 様性の尊 重	人権・同和問題に 関する正しい理解度 (上越市人権・同和 問題に関する市民 意識調査)	67.1% (R2)	70.0%	75.0%	市民の人権に対す る理解が進み、4 人に3人が正しく 理解している。	上越市人権・ 同和問題に 関する市民 意識調査

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
3-1-1 人権・多 様性の尊 重	平和展来場者数	1,395人 (R4)	1,500人	1,650人	毎年、小学校の1校1学年にあたる人数ずつ来場者が増加し、市民に戦争の悲惨さや平和の尊さが伝わっている。	多文化共生課資料
	外国人市民との共生に関する正しい理解度 (上越市人権・同和問題に関する市民意識調査)	37.7% (R2)	44.0%	50.0%	市民の過半数が外国人市民との共生について正しく理解している。	上越市人権・同和問題に関する市民意識調査
	市施設の「公共建築物ユニバーサルデザイン指針」の適合率	67.2% (R3)	71.0%	75.0%	市施設の公共建築物ユニバーサルデザイン指針該当項目の適合割合が75%以上となっている。	多文化共生課資料
3-1-2 男女共同 参画の推 進	男女の地位の平等感 (上越市男女共同参画に関する市民意識調査)	23.3% (R3)	30.0%	40.0%	男女の地位の平等感が国と同水準まで増加している。	上越市男女共同参画に関する市民意識調査
	子育て中の女性の就職率	39.9% (R3)	46.0%	50.0%	ワーク・ライフ・バランスが推進され、子育てしながら働く女性が増加している。	上越公共職業安定所資料
	管理職に女性を雇用している民間企業の割合 (上越市男女共同参画に関する市内事業所アンケート)	47.0% (R3)	50.0%	60.0%	管理職に女性を雇用している企業の割合が国・県と同水準まで増加している。	上越市男女共同参画に関する市内事業所アンケート
	市の女性相談窓口の認知度 (上越市男女共同参画に関する市民意識調査)	13.1% (R3)	20.0%	30.0%	相談窓口の認知度を国・県と同水準まで向上させ、必要とする市民の利用が促進されている。	上越市男女共同参画に関する市民意識調査

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
3-1-3 若者が活躍できる環境づくり	今後も上越市に住み続けたいと感じている20代・30代の割合 (上越市市民の声アンケート)	64.9% (R4)	70.0%	75.0%	若者世代の4人に3人が当市に住み続けたいと感じている。	上越市市民の声アンケート
	上越市に愛着があると感じている20代・30代の割合 (上越市市民の声アンケート)	67.0% (R4)	72.5%	75.0%	若者世代の4人に3人が当市への愛着を感じている。	上越市市民の声アンケート
	地域活動や市民活動に参加している20代・30代の割合 (上越市市民の声アンケート)	31.0% (R4)	35.0%	40.0%	若者世代の4割が地域のために活動している。	上越市市民の声アンケート
3-2-1 コミュニティの充実	地域おこし協力隊の定住率(累計)	40.0% (R3)	47.0%	53.1%	地域に根付き、活動する地域おこし協力隊の定住率が国と同水準まで増加している。	総務省「地域おこし協力隊の定住状況等に係る調査結果」
	地域活動や市民活動に参加している市民の割合 (上越市市民の声アンケート)	40.8% (R4)	45.0%	50.0%	地域の課題解決や地域振興に向けて活動している人が増加している。	上越市市民の声アンケート
	集落や町内会などの地域コミュニティ活動が盛んであると感じている市民の割合 (上越市市民の声アンケート)	55.8% (R4)	60.0%	65.0%	地域の課題解決や地域振興に向けた活動が活発化している。	上越市市民の声アンケート
3-2-2 多様な市民活動の促進	NPO・ボランティアセンターの市民活動団体の登録団体数(累計)	250団体 (R3)	253団体	255団体	市民活動団体の増加により、多様な市民活動が生まれている。	地域政策課資料
	地域活動や市民活動に参加している市民の割合 (上越市市民の声アンケート)[再掲]	40.8% (R4)	45.0%	50.0%	地域の課題解決や地域振興に向けて活動している人が増加している。	上越市市民の声アンケート

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
3-2-2 多様な市民活動の促進	紙媒体、市ホームページ、市ホームページ、スマートフォンアプリを通じて広報上越を読んでいる人の割合 (広報上越に関するアンケート)	85.2% (R4)	92.6%	100.0%	市公式LINE及び市ホームページで実施するアンケートの回答者の全てが何らかの方法で広報上越を読んでいる。	広報上越に関するアンケート
3-2-3 つながりの創出・拡大	中山間地域支援隊の登録数(企業・団体・個人)及び派遣人数(年間延べ人数)	登録数:34件 派遣人数: 218人 (R3)	登録数:49件 派遣人数: 308人	登録数:61件 派遣人数: 380人	登録数及び派遣人数が増加し、中山間地の支え合い体制の構築が図られている。	地域政策課資料
	越後田舎体験の受入人数	2,576人 (R3)	3,300人	4,000人	越後田舎体験の受入人数が増加し、都市農村交流が活発化している。	観光振興課資料
	大学との連携による地域の課題解決・まちづくりの新たな取組件数	6件 (R1-R3累計)	12件 (R5-R8累計)	25件 (R5-R12累計)	大学との連携により、地域の課題解決や活性化、関係人口の創出が図られている。	総合政策課資料
	市の移住関係制度等を利用した移住者数	86世帯 133人 (R3)	180世帯 279人	197世帯 305人	当市が移住先として選ばれ、市の移住関係制度等を利用した移住者が増加している。	多文化共生課資料

基本目標4 魅力と活力があふれるまち

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
4-1-1 地域に根付く産業の活性化	製造品出荷額等	602,605 百万円 (R1)	602,605 百万円	730,000 百万円	製造業の出荷が増加し、市内経済の活性化が図られている。	総務省「経済構造実態調査」、「経済センサス」
	売上が増加したメイド・イン上越認証品数の割合	工業製品: 60.7% 特産品: 37.0% (R3)	工業製品: 65.0% 特産品: 40.0%	工業製品: 70.0% 特産品: 45.0%	メイド・イン上越の認証により、市内企業のブランド力や認知度の向上が図られている。	産業政策課資料
	中心市街地における空き店舗数	27店 (R3)	25店以下	23店以下	中心市街地の空き店舗数が減少し、新たなビジネスが生まれている。	産業政策課資料

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
4-1-1 地域に根 付く産業 の活性化	DX認定企業数(累 計)	0社 (R3)	6社	11社	市の支援により、 デジタル技術 を活用した企業の高 度化が図られてい る。	経済産業省 ホームペー ジ「DX推進 ポータル」
4-1-2 企業立地 ・物流拠 点化の推 進	工業用地の分譲面 積(延べ面積)	315.8ha (R3)	335.8ha	351.8ha	市内の工業用地の 分譲が進み、地域 経済の活性化が図 られている。	産業立地課 資料
	外貿定期コンテナ 取扱量 ※コンテナ取扱個数 は、20フィートコン テナ1個に換算した 数	27,631個 (R3)	35,000個	40,000個	外貿定期コンテナ の取扱いが増加し、直江津港の拠点性が強化されて いる。	産業立地課 資料
	直江津港の外貿定 期コンテナの航路 数	2航路 (R3)	コンテナ航 路数・仕向地 の増加	コンテナ航 路数・仕向地 の増加	コンテナ航路や仕 向地が増加し、直 江津港の拠点性が 強化されている。	産業立地課 資料
4-1-3 新産業・ ビジネス 機会の創 出	IT企業等の新規立 地企業数(累計)	3社 (R3)	14社	22社	IT企業が新たに立 地し、多様な働く 場が創出されてい る。	産業立地課 資料
	創業(実現)件数	81件 (H29-R3平均)	85件	90件	創業者が増加し、 新たな商品・サー ビスの創出や新陳 代謝が促進されて いる。	産業政策課 資料
	見本市等への出展 を支援した事業者 のうち、販路拡大に つながった件数	5件 (R3)	10件	15件	市の支援により、 事業所の販路拡大 が実現している。	産業政策課 資料
4-1-4 雇用機会 の拡大と 就労支援	高校新卒者の地元 就職割合	75.3% (R3)	78.0%	80.0%	高校新卒者のう ち、市内に就職す る人が増加してい る。	上越公共職 業安定所資 料
	インターンシップ 登録事業所で受入 を行った学生の人数	77人 (R3)	350人	500人	市内企業へ興味を 持ち、インターン シップを希望する 学生が増加してい る。	産業政策課 資料
	就職率(雇用期間 の定めなし又は4 か月以上)	38.6% (R3)	43.0%	50.0%	就労を望む人のう ち、半数が就労で きている。	上越公共職 業安定所資 料

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
4-1-4 雇用機会の拡大と 就労支援	ハッピー・パートナー登録企業数 (累計)	69社 (R3)	100社	160社	ワーク・ライフ・バランスや男女共同参画に取り組む企業が増加している。	新潟県「ハッピー・パートナー企業登録一覧表」
4-2-1 観光振興の強化	市の観光振興に対する満足度 ※市民、事業者との連携による観光の振興に対する満足度 (上越市市民の声アンケート)	10.1% (R4)	12.5%	15.0%	観光地域づくりが進み、愛着と誇りを持って観光振興の取組に参画する市民が増加している。	上越市市民の声アンケート
	市内への観光客入込数	3,170千人 (R1-R3平均)	5,370千人	6,040千人	観光地域づくりにより、観光を目的とする来訪者が増加している。	新潟県「観光入込客統計調査」
	観光消費額	10,500百万円 (R1-R3平均)	20,100 百万円	25,400 百万円	観光客一人当たりの消費額が増加し、観光客の増加も合わせて、市内に経済効果が生まれている。	観光地点パラメータ調査及び新潟県「観光入込客統計調査」をもとに算出
	上越観光Naviの閲覧件数	1,575,000 PV (R3)	1,732,500 PV	1,890,000 PV	当市に興味や関心を持ち、観光情報サイトへアクセスする人が増加している。	魅力創造課資料
4-2-2 シティプロモーションの推進	上越市に愛着があると感じている市民の割合(上越市市民の声アンケート)	75.7% (R4)	77.5%	80.0%	市内外への魅力の発信により、市民の8割が当市への愛着を感じている。	上越市市民の声アンケート
	上越市に住み続けたいと感じている市民の割合(上越市市民の声アンケート)	71.9% (R4)	76.0%	80.0%	市民の8割が上越市に住み続けたいと感じている。	上越市市民の声アンケート
	ふるさと納税の金額	16,426千円 (R3)	450,000千円	700,000千円	上越市を応援したい人が増加している。	総務省「ふるさと納税に関する現況調査」

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
4-2-2 シティプロモーションの推進	100人以上の宿泊を伴うコンベンションやスポーツ合宿の誘致件数	6件 (R3)	11件	15件	市内で大規模なイベントが月1回以上の頻度で開催され、賑わいが創出されている。	(公社)上越観光コンベンション協会資料
4-3-1 農業の振興	新規就農者数	26人 (R3)	228人 (R3-R8累計)	380人 (R3-R12累計)	市食料・農業・農村基本計画の目標を達成し、農業の担い手が継続的に確保されている。	新潟県上越地域振興局資料
	認定農業者等の担い手への農地集積率	71.5% (R3)	82.5%	90.0%	計画期間内に9割の農地が集積され、農業経営の安定化が図られている。	農政課資料
	猟友会への新規入会数	23人 (R3)	140人 (R5-R8累計)	220人 (R5-R12累計)	猟友会の現状の組織体制が維持できる会員数が確保され、有害鳥獣の捕獲体制が整備されている。	農村振興課資料
	有機農業に取り組んでいる面積	57ha (R3)	90ha	120ha	市食料・農業・農村基本計画の目標を達成し、環境保全型の農業が促進されている。	農政課資料
	販売額おおむね1億円規模の園芸品目	0品目 (R3)	2品目	4品目	市食料・農業・農村基本計画の目標を達成し、生産者の所得向上が図られている。	新潟県上越地域振興局資料
4-3-2 林業・水産業の振興	林業・水産業従事者数	林業:57人 (R3) 水産業:214人 (R2)	林業:62人 水産業:214人	林業:66人 水産業:214人	【林業】 林業の担い手を確保し、従事者の増加が図られている。 【水産業】 水産業の担い手を確保し、従事者の減少が食い止められている。	【林業】 農林水産整備課資料 【水産業】 水産庁「港勢調査」
	森林組合等による市内産木材(間伐材含む。)の出荷量	10,999m ³ (R3)	15,500m ³	19,000m ³	県が定める目標値を達成し、市内の森林資源が活用されている。	新潟県上越地域振興局資料

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
4-3-2 林業・水産業の振興	1 漁業経営体当たりの平均漁獲量	3.2t/年 (R2)	3.2t/年	3.2t/年	水産資源が維持され、漁獲量の減少が食い止められている。	水産庁「港勢調査」
4-3-3 農林水産業の価値と魅力向上	農林水産物等を返礼品として選択したふるさと納税の金額	0千円 (R3)	225,000千円	350,000千円	市内の農林水産物の魅力が発信され、ふるさと納税の返礼品のうち、半数が農林水産物から選ばれている。	総合政策課資料
	食育に関心を持っている市民の割合(食育に関する市民アンケート)	77.7% (R3)	90.0%	90.0%以上かつR8実績値以上	市民一人一人の「食」への関心が高まり、市第4次食育推進計画アクションプランの目標値を達成している。	食育に関する市民アンケート
	地産地消推進の店の認定数(累計)	173軒 (R3)	180軒	188軒	市民が地域食材の良さを知り、市第4次食育推進計画アクションプランの目標値以上に地産地消が促進されている。	農政課資料
	障害のある人が農作業に従事した延べ人数	2,375人 (R3)	3,200人	4,000人	市食料・農業・農村基本計画の目標を達成し、障害のある人が生きがいを感じながら農業分野で活躍している。	上越市社会福祉協議会資料

基本目標5 次代を担うひとを育むまち

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
5-1-1 切れ目のない子育て支援	乳幼児健診の受診率	98.0% (R1-R3平均)	98.0%	98.0%	乳幼児健診の受診率が維持され、乳幼児の健康管理が適切に実施されている。	健康づくり推進課資料
	出産や子育てがしやすいと感じる市民の割合(上越市市民の声アンケート)	61.3% (R4)	65.0%	70.0%	市民の7割が、市内で安心して出産や子育てができると感じている。	上越市市民の声アンケート

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
5-1-1 切れ目のない子育て支援	児童虐待に関する支援が必要な世帯のうち、緊急度の高いケースの割合	8.4% (R3)	8.0%以下	7.5%以下	緊急度の高い状態の世帯が減少している。	すこやかなくらし包括支援センター資料
5-1-2 子育て環境の充実	放課後児童クラブを利用する保護者の満足度	※R4から新規実施	80.0%	85.0%	放課後に保護者が不在となる児童が、放課後児童クラブにおいて健全育成が図られている。	利用保護者アンケート
5-2-1 主体的な学びを支える学校教育の充実	児童・生徒の全国標準学力検査の偏差値(小学校2年生～中学校3年生・全教科)	全国平均と同程度又はやや下回る (R4)	全学年・全教科偏差値50以上	全学年・全教科偏差値50以上	児童・生徒に標準的な学力が身についている。	学校教育課資料
	様々な研修(外部研修、校内研修等)に参加し、研修内容をいかして授業改善に取り組んでいる教職員の割合(上越市第3次総合教育プランアンケート)	※R4から新規実施	80.0%	85.0%	教職員の8割以上が研修で学んだことをいかした授業改善を実施している。	上越市第3次総合教育プランアンケート
	授業がわくわくする(楽しい、分かる、おもしろい)と感じる児童・生徒の割合(上越市第3次総合教育プランアンケート)	※R4から新規実施	70.0%	75.0%	児童・生徒の4人に3人が授業を肯定的に捉えている。	上越市第3次総合教育プランアンケート
	地域の特色をいかしたカリキュラムを編成し、実践に取り組んだ学校の割合(上越市第3次総合教育プランアンケート)	※R4から新規実施	全ての小・中学校	全ての小・中学校	全ての小・中学校が地域の特色をいかした取組を行っている。	上越市第3次総合教育プランアンケート
5-2-2 教育環境の充実	学校が楽しいと感じる児童・生徒の割合	小学校6年生: 88.8% 中学校3年生: 80.9% (R3)	全国平均値以上かつ現状値以上	全国平均値以上かつR8実績値以上	一人一人のニーズに応じた支援により、子どもの学びに向かう意欲が全国と同等以上になっている。	文部科学省「全国学力・学習状況調査」

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
5-2-2 教育環境 の充実	不登校児童・生徒の割合(1,000人当たりの不登校児童・生徒数)	小学校: 5.3 中学校: 45.1 (R3)	全国平均値 以下	全国平均値 以下	市内の学校が、子どもにとって、より安心して過ごせる居心地の良い場となっている。	文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」
	複式学級の課題の解決に向けた取組を実施している学校数と複式学級の課題が解決した学校数(R4年度以降の取組の累計)	取組実施: 4校 課題解決: 0校 (R4)	取組実施: 13校 課題解決: 7校 (R4-R8累計)	取組実施: 15校 課題解決: 12校 (R4-R12累計)	子どもたちが社会性を育み、多様な考え方に触れる機会が確保できている。	教育総務課資料
5-3-1 多様な学 びの推進	出前講座の派遣回数	758回 (R3)	780回	800回	市民の学習意欲が高まり、派遣回数が増加している。	社会教育課資料
	公民館が行う講座を受講したことにより、地域づくりに向けて行動する意欲が高まった受講者の割合(講座の受講者アンケート)	64.4% (R3)	67.0%	70.0%	学びを通じて、受講者の地域づくりへの意欲が高まっている。	社会教育課資料
	図書館における人口に対する貸出利用者の割合	106.2% (R3)	108.1%	108.4%	市民ニーズや社会、地域の変化に応えた蔵書が確保され、貸出利用者の割合が増加している。	社会教育課資料及び住民基本台帳をもとに算出
5-3-2 スポーツ の振興	市内の総合型地域スポーツクラブ、スポーツ協会会員の割合	11.0% (R3)	13.0%	15.0%	市内各所で多様なスポーツに取り組む市民が増加している。	スポーツ推進課資料
	小・中学生、高校生の北信越・全国クラスの大会の出場数(学校部活動以外を含む)	339人 (R3)	570人	668人	小・中学生、高校生に向けた指導体制が充実し、市内の競技力が向上している。	スポーツ推進課資料
	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施している人の割合	34.2% (R3)	40.0%	45.0%	スポーツを通じて健康増進が図られている市民が増加している。	国保データベース

施策名称	指標名	現状値 (年度)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	目標とする状態	出所
5-3-3 文化活動 の振興	地域の歴史や伝統が継承されていると感じている市民の割合(上越市市民の声アンケート)	55.5% (R4)	57.7%	60.0%	地域の歴史・文化的資源が保存・活用され、地域の良さを再発見する市民が増加している。	上越市市民の声アンケート
	市展出品者のうち、新規出品者の割合	23.3% (H30-R3平均)	25.0%	26.0%	芸術活動の裾野が広がり、新たな出品者が生まれている状態を継続する。	社会教育課資料